

バスが走り続けることは、 未来に笑顔をお届けすること。

ワンマンで何役もこなしているバス運転士は、他の仕事より勤務時間は長く、報酬もけって十分なものではありません。

政府の方針として2024年から運転士の働き方改革が本格化しますが、

運転士不足と高齢化に悩むバス会社の経営は綱渡りといっても過言ではありません。

けれど、バスにはいくつもの使命があります。

安心できる快適な乗りものとして、人々の暮らしや仕事の足としてお役に立ち続けること。

ウィズコロナにいち早く適応し、地域経済を動かすお手伝いをする事。

そして、みなさまで乗り合うことで環境負荷を低減し、SDGsの取り組みに貢献すること。

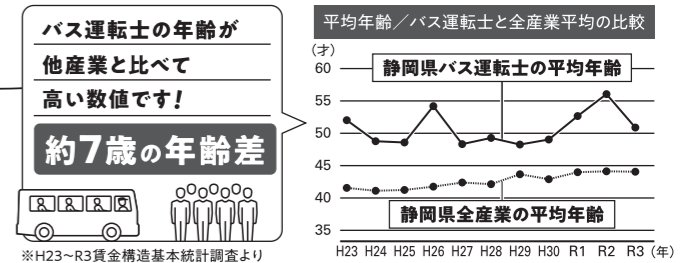
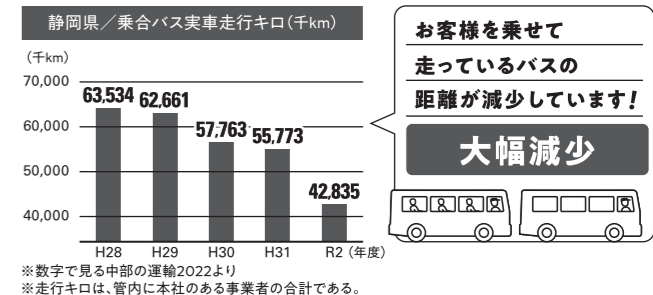
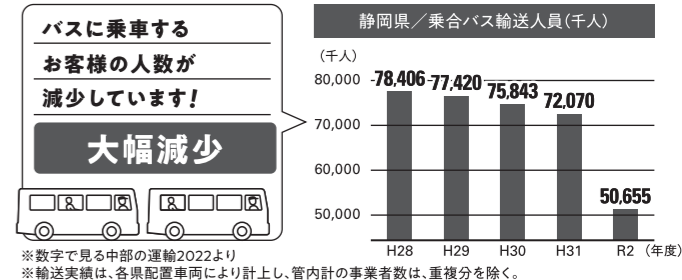
バスこそ持続可能でなくては――。

バスとバス運転士に、あたたかいエールをお願いします。



バス運転士不足により
このようなことが生じるといわれています。

- ✓ バス路線の統廃合による縮小
- ✓ 運転量減少に伴う運賃値上げ
- ✓ 減便による利便性低下
- ✓ 高齢化社会における交通インフラ脆弱化



一般社団法人 **静岡県バス協会**

〒420-0031 静岡市葵区呉服町1丁目20番 呉服町タワー2階

🔍 静岡県バス

www.shizuoka-bus-kyokai.or.jp



中部運輸局 静岡運輸支局

〒422-8004 静岡市駿河区国吉田2丁目4-25